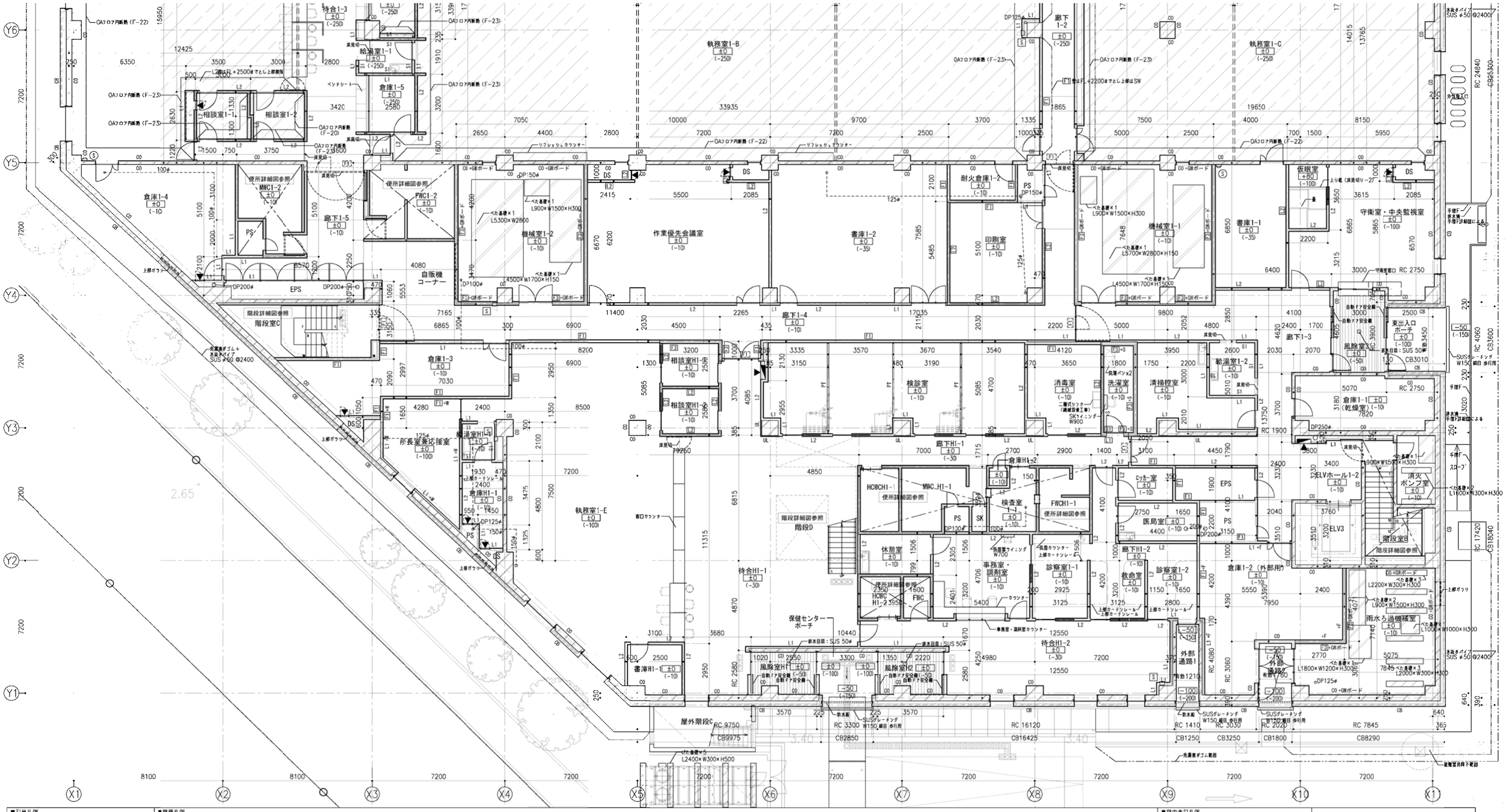


■記号凡例

	屋内消火栓
Ⓢ	消火器ボックス　壁掛型
S	消火器ボックス　埋込型
⊗	鉄筋製マンホール　600φ（防水・防臭型）
⊠	点検用ハッチ
	EXP.J 金物
RD*	鉄筋製ルーフドレイン
RDH	鉄筋製横引きドレイン
DP*	ケテドイ/屋内：SGP防露巻き、屋外特記なき限りVP
◎	丸環　SUS HL
	SUS製クラップ（H1800以上は脚かご付とする）
	鋼補基礎（仕上は部分詳細図による）
═ 手摺（	手摺（D－00）は部分詳細図による。
▲	壁点検口450×450
	壁見切（　）内はエレメント図－2壁見切による
○○○φ	横引き雨水配管SGP（建築工事）　径は図示による
― ― ―	（勾配は特記なき限り1/100以上とする）

・特記外 LGS間は w100とする。

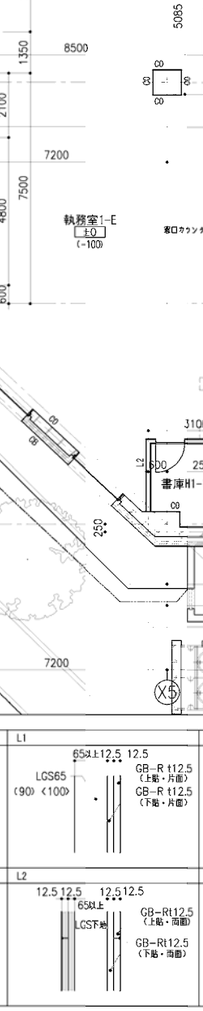
■壁種凡例

00（壁厚は構造図参照）

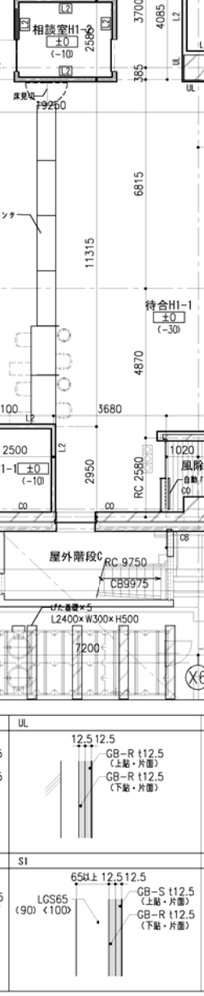
CB（壁厚は構造図参照）

ALC+EPSボード

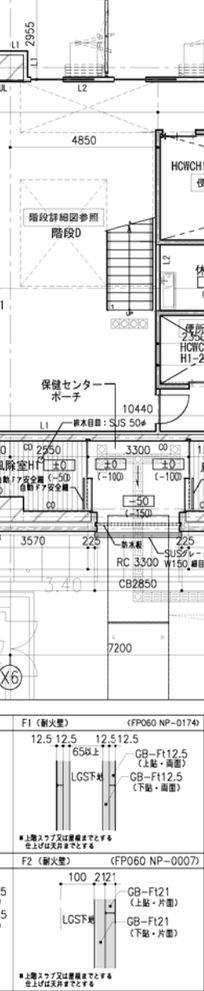
L1



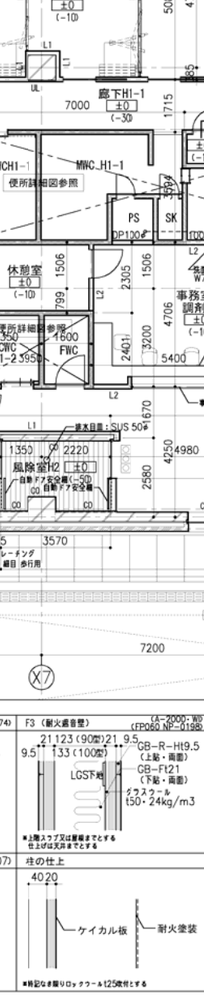
UL



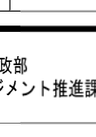
F1（耐火壁）（FP060 NP－0174）



F3（耐火遮音壁）（A－2000・30）（FP060 NP－0198）

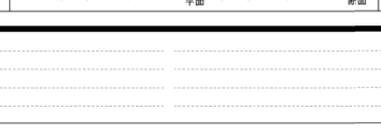


ALC

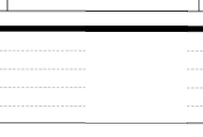


OSB

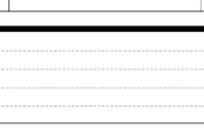
ALC+AL



L2



S1



F2（耐火壁）（FP060 NP－0007）

柱の仕上

+W	：天然木練付板（不燃）t6.0
+T	：せっ器質タイル（床～天井まで）
+ST	：Stカットパネル(2.3　溶融亜鉛メッキの上リン酸処理
+GWボード	：GWボード F150　ボタン留め
+K	：化粧珪カル板t6.0
+PC	：PCパネル
+SUS	：SUS H=1000（厨房）
+M	：鏡
+E	：内装厚塗材
+A	：アルミパネル
+S	：耐水石膏ボード
+F	：フレキシブルボード t6.0
PT	：移動間仕切（天井裏を L2 +GWにてふさぐ）

：床吹出空調範囲を示す

：床輻射冷暖房システムの範囲を示す

床見切：特記なき限りステンレス目地棒とする。
（エレメント図・床見切－1による）

■図中表記凡例

［ボード範囲］

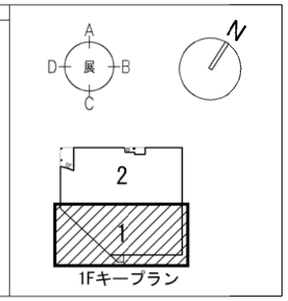
L1	：床面～天上面
L1	：スラブ～スラブまたは梁下まで
L1	：天井内壁（天井面～スラブまたは梁下まで）

＋**：床面から天井面までの増張り

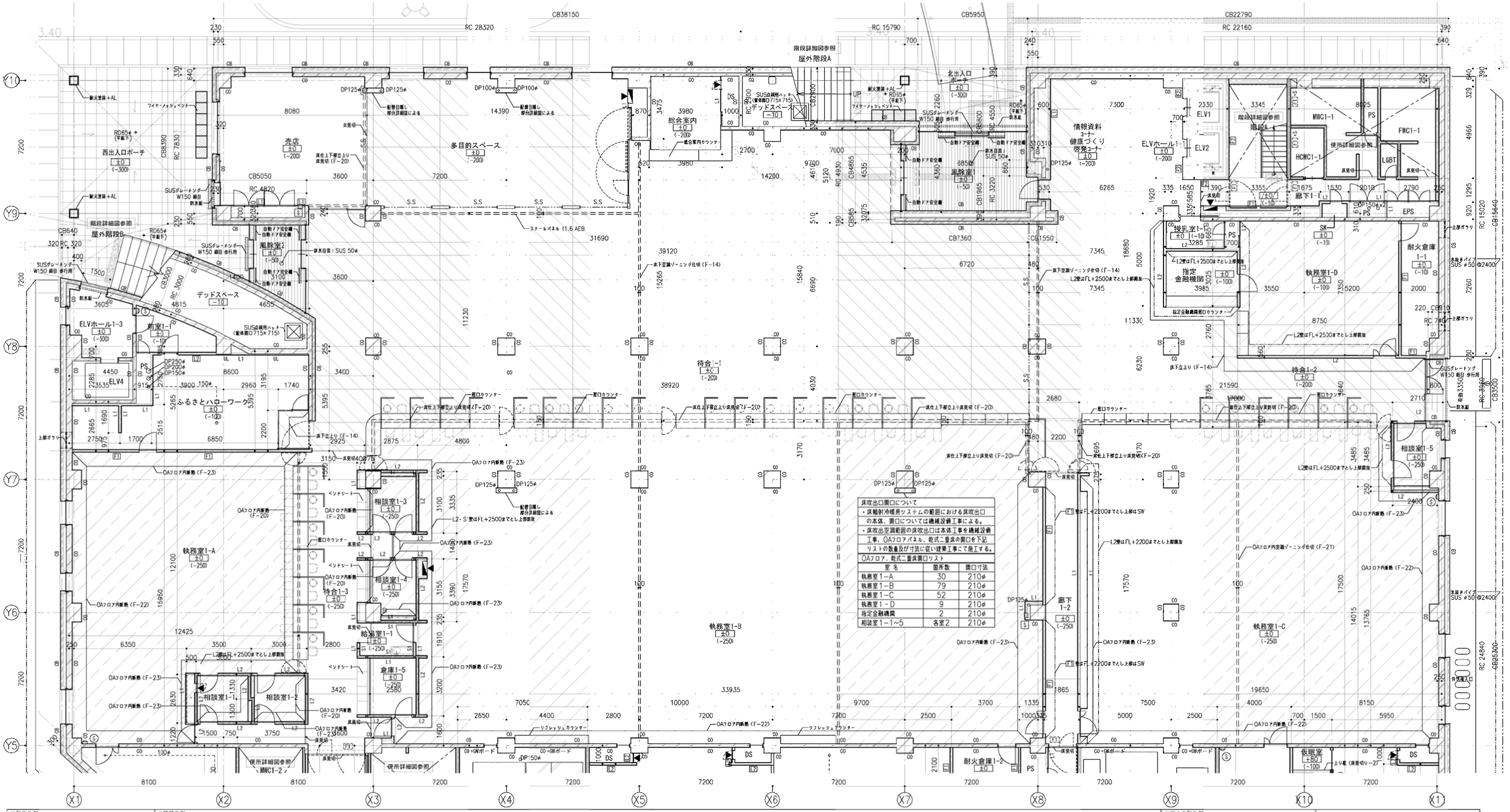
壁内の ▒▒▒▒▒ は特記なき限りGW t50 32kg/m3充填。
また、天井懸内の審査壁における遮音は特記なき限り
GW t50 32kg/m3を充填する。

［室名・床レベル凡例］

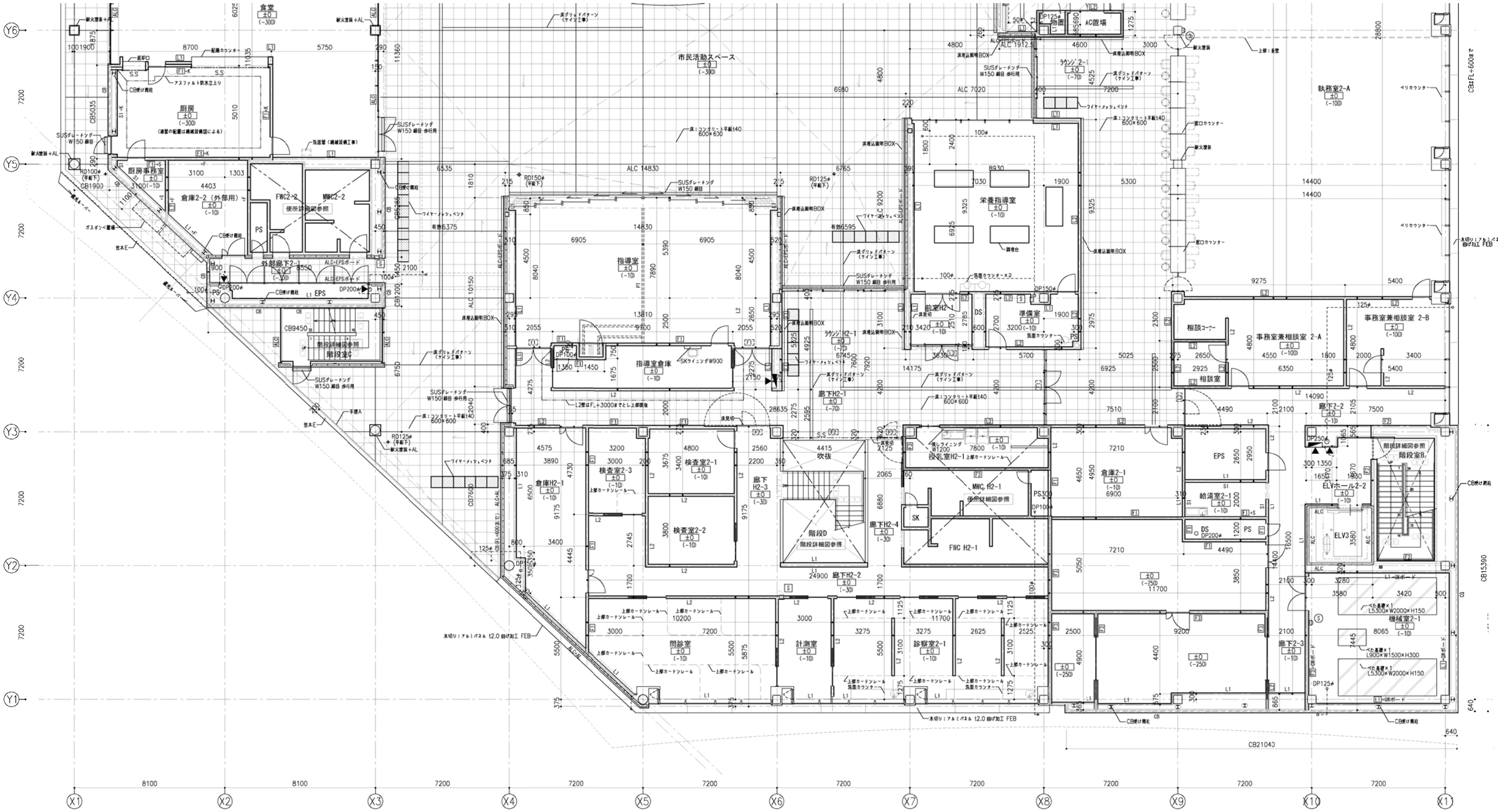
室名
+00　：仕上げレベルのFLからの高さを示す
（－00）：スラブレベルのFLからの高さを示す
※PS・EPSは特記無き限り +0 （－10）とする



八潮市 企画財政部 アセットマネジメント推進課	履歴	日付 2021.05	工事名称 八潮市新庁舎建設工事（建築工事・南側外構工事）	図面番号 A－046
			図面名称 1階平面詳細図－1	縮尺 S=1/100 (A1) S=1/200 (A3)



八潮市 企画財政部 アセットマネジメント推進課	履歴	日付 2021.05	工事名称 八潮市新庁舎建設工事（建築工事・南側外構工事） 図面名称 1階平面詳細図－2 縮尺 S=1/100 (A1) S=1/200 (A3)
			図面番号 A- 047



■記号凡例

	屋内消火栓
Ⓢ	消火器ボックス　壁掛型
S	消火器ボックス　埋込型
⊗	鋼製マンホール 600φ（防水・防臭型）
⊠	点検用ハッチ
	EXP.J 金物
RD•	鋼製ルーフドレイン
RD[	鋼製縦引きドレイン
DP•	タテドイ／屋内：SGP防露巻き、屋外特記なき限りVP
	丸環　SUS HL
	SUS製タラップ（H1800以上は青かご付とする）
	鋼縞基礎（仕上は部分詳細図による）
═ 手摺（	手摺（D−00）は部分詳細図による。
▲	壁点検口450×450
	壁見切（　）内はエレメント図−2壁見切による
○○φ	縦引き雨水配管SGP（建築工事）　径は図示による（勾配は特記なき限り1/100以上とする）

・特記外 LGS幅はw100とする。

■壁種凡例

+W	：天然木練付板（不燃）t6.0
+T	：せっ器質タイル（床〜天井まで）
+ST	：Stカットパネル t2.3　溶融亜鉛メッキの上リン酸処理
+GWボード	：GWボード t50　ボタン留め
+K	：化粧珪カル板 t6.0
+PC	：PCパネル
+SUS	：SUS H=1000（厨房）
+M	：鏡
+E	：内装薄塗材
+A	：アルミパネル
+S	：耐水石膏ボード
+F	：フレキシブルボード t6.0
PT	：移動間仕切（天井裏を L2 +GWにてふさぐ）

：床吹出空調範囲を示す

：床輻射冷暖房システムの範囲を示す

床見切：特記なき限りステンレス目地棒とする。（エレメント図・床見切−1による）

■図中表記凡例

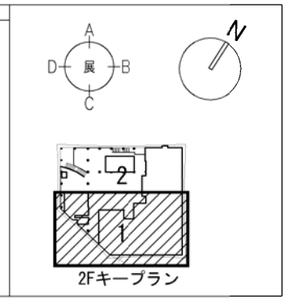
［ボード範囲］

L1	：床面〜天上面
L1	：スラブ〜スラブまたは梁下まで
L1	：天井内壁（天井面〜スラブまたは梁下まで）
+**	：床面から天井面までの増張り

壁内の ▒▒▒▒▒ は特記なき限りGWt50 32kg/m3充填。
また、天井懐内の蓋ボ壁における蓋は特記なき限りGW t50 32kg/m3を充填する。

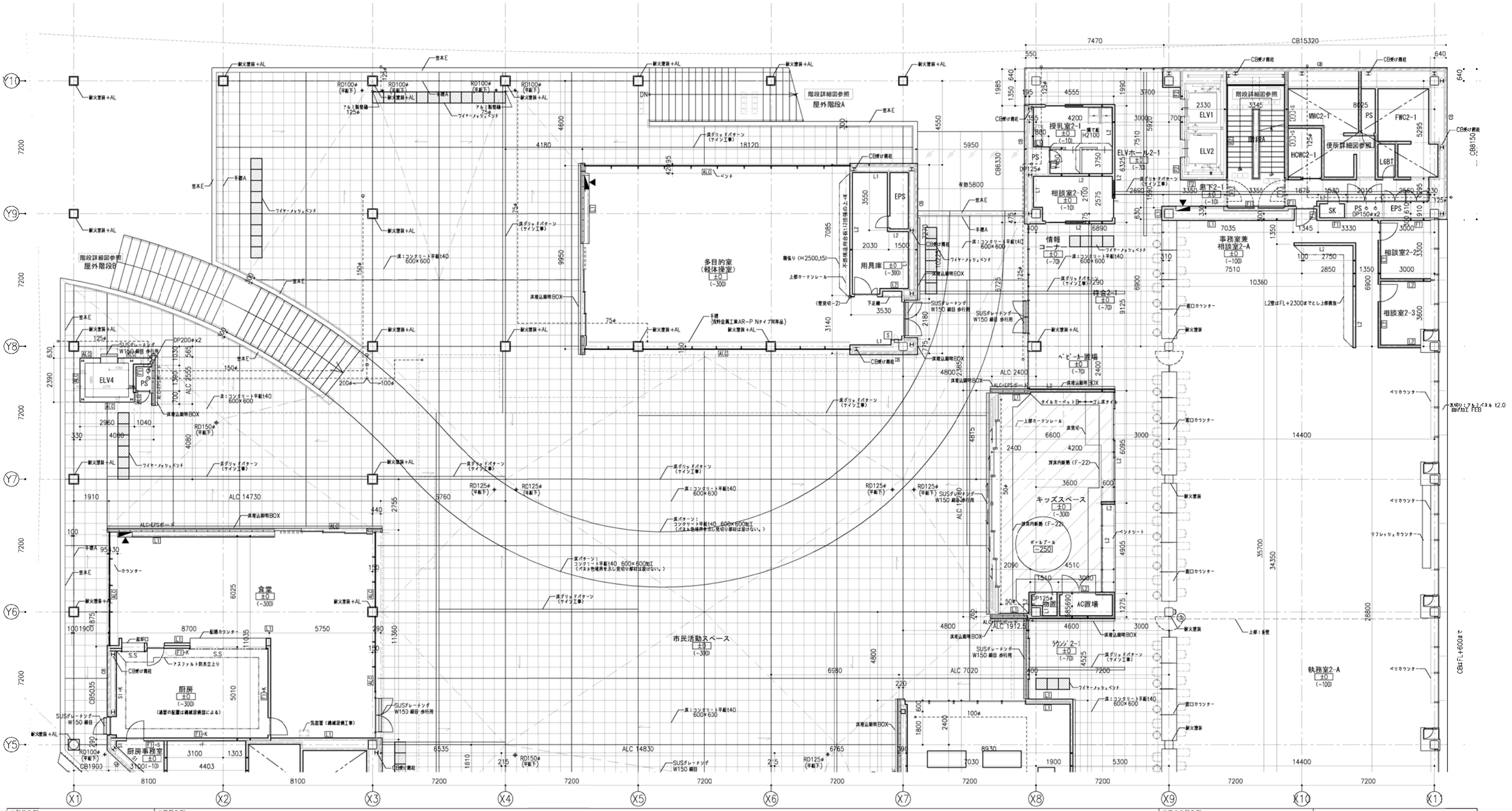
［室名・床レベル凡例］

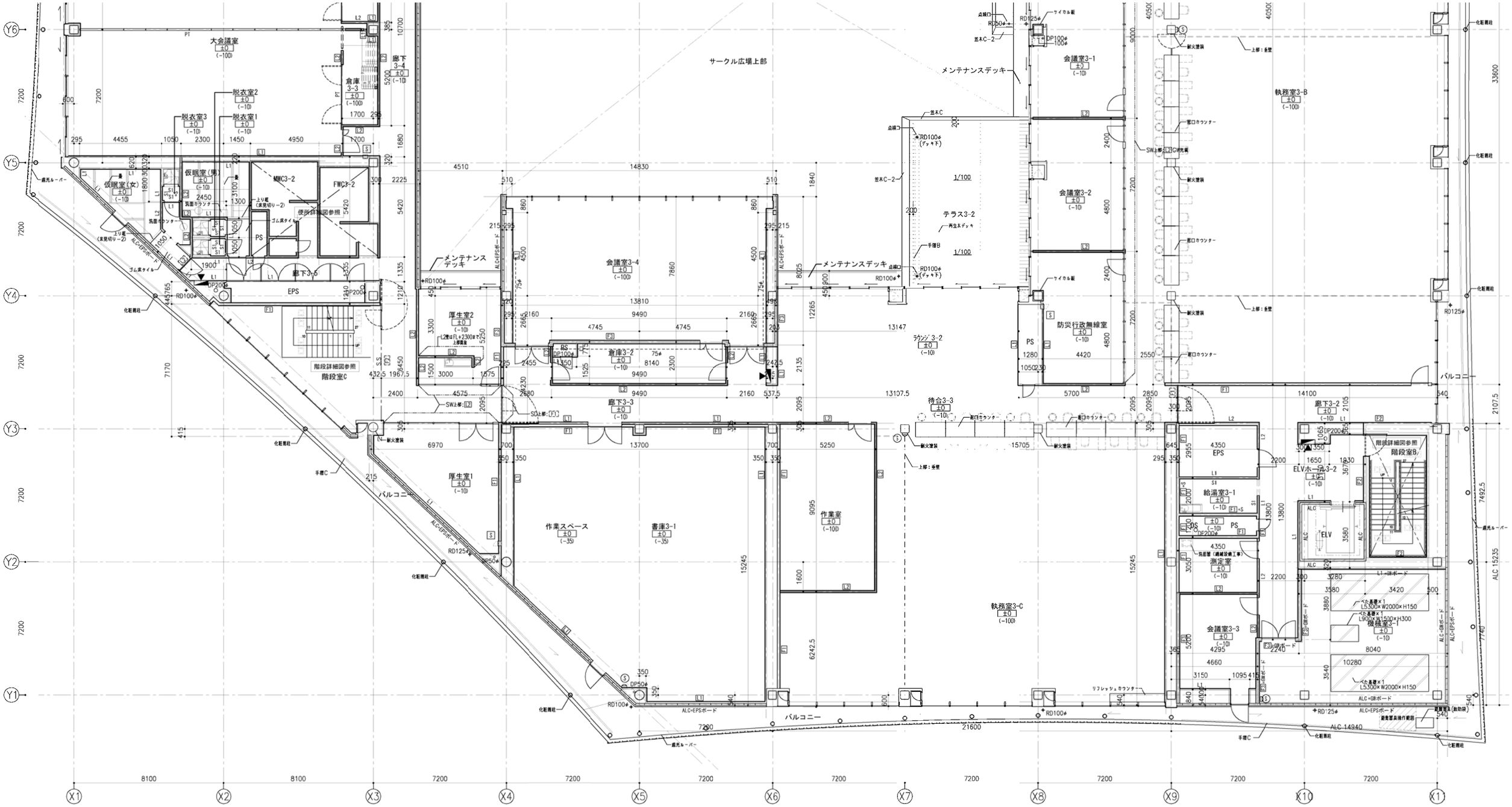
室名
+00　：仕上げレベルのFLからの高さを示す
(−00)　：スラブレベルのFLからの高さを示す
■PS・EPSは特記無き限り ±0 （−10）とする



八潮市 企画財政部
アセットマネジメント推進課

履歴	日付	工事名称	図面番号
	2021.05	八潮市新庁舎建設工事（建築工事・南側外構工事）	A− 048
		図面名称：2階平面詳細図−1	縮尺：S=1/100（A1）S=1/200（A3）


多目的室（軽体操室）
市民活動スペース
食堂
厨房
厨房事務室
授乳室2-1
相談室2-1
相談室2-2
相談室2-3
事務室兼相談室2-A
情報コーナー
待合2-1
キッズスペース
ボールプール
AC置場
ラウンジ2-1
執務室2-A
廊下2-1
ELV1
ELV2
ELV4
階段
屋外階段A
屋外階段B
EPS
PS
SK
MWC2-1
FWC2-1
HCWC2-1
L6BT
用具庫
ALC 14730
ALC 14830
ALC 7020
ALC 2400
ALC 1912.5
ALC 2555
ALC 6535
ALC 6765
ALC 8930
ALC 7030
ALC 1900
ALC 4815
ALC 4905
ALC 4510
ALC 3600
ALC 4200
ALC 6095
ALC 6890
ALC 6325
ALC 7510
ALC 9125
ALC 6900
ALC 3000
ALC 2750
ALC 2850
ALC 3300
ALC 3600
ALC 4080
ALC 6025
ALC 5750
ALC 5035
ALC 5010
ALC 11035
ALC 11360
ALC 4800
ALC 4525
ALC 7200
ALC 2400
ALC 1800
ALC 1810
ALC 6930
ALC 5300
ALC 14400
ALC 28800
ALC 34350
ALC 35700
ALC 10360
ALC 7035
ALC 3350
ALC 3355
ALC 1675
ALC 1530
ALC 2010
ALC 2560
ALC 1345
ALC 3330
ALC 1350
ALC 1985
ALC 1990
ALC 3700
ALC 5920
ALC 5950
ALC 4550
ALC 4600
ALC 4180
ALC 18120
ALC 9950
ALC 7085
ALC 3140
ALC 2390
ALC 2955
ALC 2960
ALC 1910
ALC 2755
ALC 3760
ALC 2985
ALC 4800
ALC 2180
ALC 2725
ALC 6330
ALC 7470
ALC 15320
ALC 8150
ALC 8100
ALC 7200
ALC 1300
ALC 1350
ALC 1040
ALC 330
ALC 630
ALC 390
ALC 100
ALC 95
ALC 150
ALC 215
ALC 440
ALC 1910
ALC 1303
ALC 3100
ALC 4403
ALC 3100
ALC 1900
ALC 8100
ALC 8100
ALC 7200
ALC 7200
ALC 7200



■記号凡例

	屋内消火栓
Ⓢ	消火器ボックス 壁掛型
S	消火器ボックス 埋込型
⊗	鋼製マンホール 600φ（防水・防臭型）
⊠	点検用ハッチ
	EXP.J 金物
RD*	鋼製ルーフドレイン
RD(4)	鋼製縦引き ドレイン
DP*	ケテドイ/屋内：SGP防露巻き、屋外特記なき限りVP
⚠	丸環 SUS HL
	SUS製タウラブ（H1800以上は背かご付とする）
	鋼補基礎（仕上は部分詳細図による）
═	手摺（D-00）は部分詳細図による。
▲	壁点検口450×450
	壁見切（　）内はエレメント図ー2壁見切による
○○φ	縦引き雨水配管SGP（建築工事） 径は図示による（勾配は特記なき限り1/100以上とする）

・特記外 LGS幅はw100とする。

■壁種凡例

+W	：天然木縦付板（不燃）t6.0
+T	：せっ器質タイル（床～天井まで）
+ST	：Stウッドパネル(2.3 溶融亜鉛メッキの上リン酸処理
+GWボード	：GWボード F150 ボタン留め
+K	：化粧珪カル板t6.0
+PC	：PCパネル
+SUS	：SUS H=1000（厨房）
+M	：鏡
+E	：内装薄塗材
+A	：アルミパネル
+S	：新木石膏ボード
+F	：フレキシブルボード t6.0
PT	：移動間仕切（天井裏を L2 +GWにてふさぐ）

：床吹出空調範囲を示す

：床軸制冷暖房システムの範囲を示す

床見切：特記なき限りステンレス目地棒とする。
（エレメント図・床見切ー1による）

■図中表記凡例

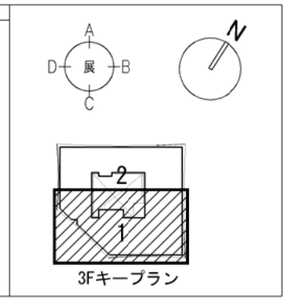
［ボード範囲］

L1	：床面～天上面
L1	：スラブ～スラブまたは梁下まで
L1	：天井内壁（天井面～スラブまたは梁下まで）
+**	：床面から天井面までの増張り

壁内の ▒▒▒▒▒ は特記なき限りGWt50 32kg/m3充填。
また、天井懐内の妻才壁における桁は特記なき限り GW t50 32kg/m3を充填する。

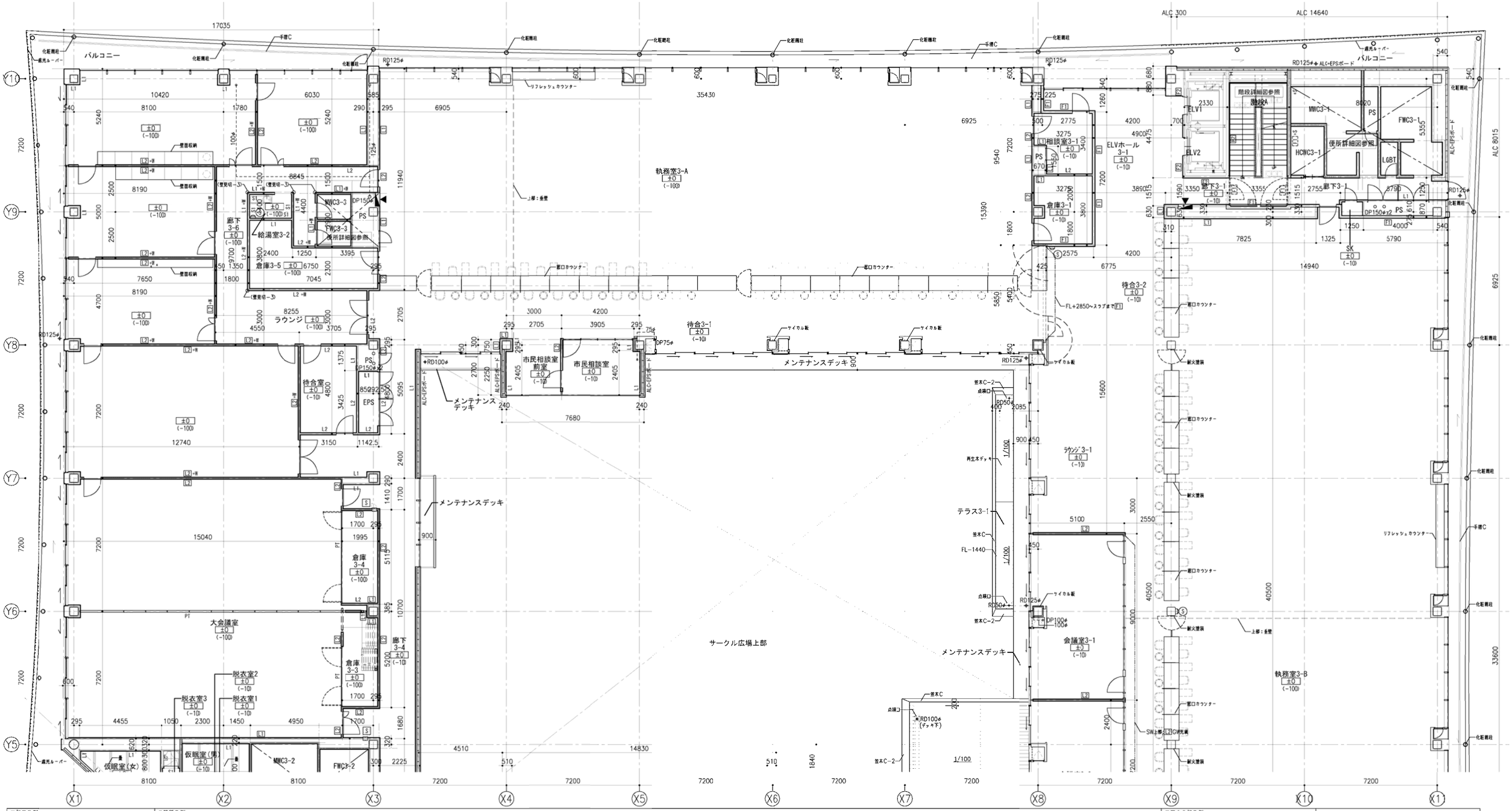
［室名・床レベル凡例］

室名
+00 ：仕上げレベルのFLからの高さを示す
(-00) ：スラブレベルのFLからの高さを示す
■PS・EPSは特記無き限り +0 (-10) とする



3Fキープラン

八潮市 企画財政部 アセットマネジメント推進課	履歴	日付 2021.05	工事名称 八潮市新庁舎建設工事（建築工事・南側外構工事）	図面番号 A- 050
			図面名称 3階平面詳細図ー1	縮尺 S=1/100 (A1) S=1/200 (A3)



■記号凡例

▲	屋内消火栓
Ⓢ	消火器ボックス　壁掲型
S	消火器ボックス　埋込型
⊗	排煙製マンホール　600φ（防水・防臭型）
⊠	点検用ハッチ
	EXP.J 金物
RD*	排煙製ルーフドレイン
RD(1)	排煙製縦引き ドレイン
DP*	タテドイ/屋内：SGP防露巻き、屋外特記なき限りVP
△	丸環　SUS HL
	SUS製タラップ（H1800以上は青かご付とする）
	機械基礎（仕上は部分詳細図による）
═ 手摺（	手摺（D-00）は部分詳細図による。
▲	壁点検口450×450
	壁見切（　）内はエレメント図－2壁見切による
○○φ	縦引き雨水配管SGP（建築工事）　径は図示による
	（勾配は特記なき限り1/100以上とする）

・特記外 LGS幅はw100とする。

■壁種凡例

00（壁厚は構造図参照）: RC / 仕上材 / RC

08（壁厚は構造図参照）: コンクリートブロック / 仕上材 / 屋外のCB に面するコンクリート壁面は断熱材t50用込みとする

ALC+EPSボード: EPS断熱ボード t75 / ALC板 t100

L1: 65以上 12.5 12.5 / LGS65（90）〈100〉 / GB-R t12.5（上貼・片面）/ GB-R t12.5（下貼・片面）

UL: 12.5 12.5 / GB-R t12.5（上貼・片面）/ GB-R t12.5（下貼・片面）

F1（耐火壁）（FP060 NP-0174）: 12.5 12.5 / 65以上 / LGST下地 / GB-F t12.5（下貼・両面）/ GB-F t12.5（下貼・両面）
※上階スラブ又は梁底までとする 仕上げは天井までとする

F3（耐火直交壁）（A-2000-W0（FP060 NP-0198））: 21 123（90空）21 9.5 / 9.5 133（100空）9.5 / GB-R-H t9.5（上貼・両面）/ GB-F t21（下貼・両面）/ LGST下地 / グラスウール t50・24kg/m3
※上階スラブ又は梁底までとする 仕上げは天井までとする

ALC: 100 / ALC板 t100

OSB: 65以上 / 結束線 材：40×20 @400 / 内装用OSB t8.0 OS 表面加工16φ @30×30 / 結束線 材：40×20 @900

ALC+AL: 100 125 / ALC125 / 結束材150吊材 / 結束材150吊材 / 30×50溝L / 30×50溝L / アルミフェイスパネル / アルミフェイスパネル / @900 / @450 / S-12.5 / S' M10 L=160 / ST FB-6x50 L=100 / ST L-65x65x6 L=100@900ピッチ / ST L-65x65x6 L=100@450ピッチ / 平面 / 断面

L2: 12.5 12.5 / 65以上 / LGST下地 / GB-R t12.5（上貼・両面）/ GB-R t12.5（下貼・両面）

S1: 65以上 12.5 12.5 / LGS65（90）〈100〉 / GB-S t12.5（上貼・片面）/ GB-R t12.5（下貼・片面）

F2（耐火壁）（FP060 NP-0007）: 100 21 / LGST下地 / GB-F t21（上貼・片面）/ GB-F t21（下貼・片面）
※上階スラブ又は梁底までとする 仕上げは天井までとする

*注の仕上: 40 20 / ケイカル板 / 耐火塗装
※特記なき限りロックウール t25吹付とする

+W：天然木練付板（不燃）t6.0
+T：せっ器質タイル（床～天井まで）
+ST：Stカットパネル t2.3 溶融亜鉛メッキの上リン酸処理
+GWボード：GWボード t50 ボタン留め
+K：化粧珪カル板 t6.0
+PC：PCパネル
+SUS：SUS H=1000（厨房）
+M：鏡
+E：内装薄塗材
+A：アルミパネル
+S：耐水石膏ボード
+F：フレキシブルボード t6.0
PT：移動間仕切（天井裏を L2 +GWにてふさぐ）

：床吹出空調範囲を示す

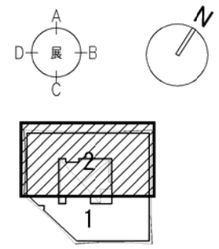
：床輻射冷暖房システムの範囲を示す

床見切：特記なき限りステンレス目地棒とする。
（エレメント図・床見切－1による）

■図中表記凡例

［ボード範囲］
L1：床面～天上面
L1：スラブ～スラブまたは梁下まで
L1：天井内壁（天井面～スラブまたは梁下まで）
＋**：床面から天井面までの嵩張り
壁内の ▒▒▒▒ は特記なき限りGWt50 32kg/m3充填。
また、天井裏内の畜産壁における畜音は特記なき限りGW t50 32kg/m3を充填する。

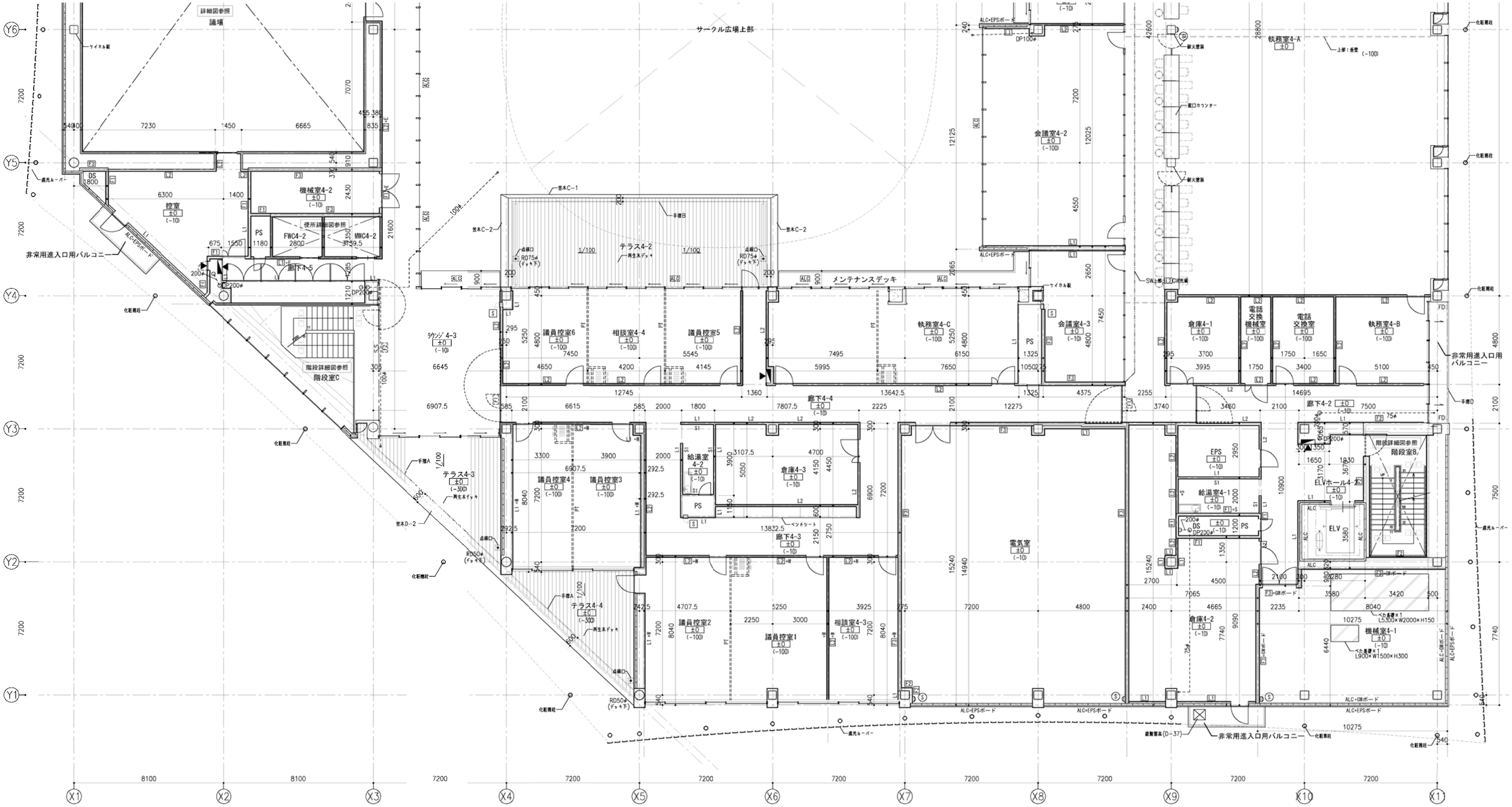
［室名・床レベル凡例］
室名
±00：仕上げレベルのFLからの高さを示す
（－00）：スラブレベルのFLからの高さを示す
■PS・EPSは特記無き限り ±0（－10）とする



3Fキープラン

八潮市 企画財政部
アセットマネジメント推進課

履歴	日付	工事名称	図面番号
	2021.05	八潮市新庁舎建設工事（建築工事・南側外構工事）	A- 051
		図面名称：3階平面詳細図－2　縮尺：S=1/100（A1）S=1/200（A3）	



■記号凡例

	屋内消火栓
Ⓢ	消火器ボックス　壁掛型
S	消火器ボックス　埋込型
⊗	鋼製製マンホール　600φ（防水・防臭型）
⊠	点検用ハッチ
	EXP.J 金物
RD●	鋼製製ルーフドレイン
RD(d)	鋼製製縦引き ドレイン
DP○	タテドイ/屋内：SGP防露巻き、屋外特記なき限りVP
	丸環　SUS HL
	SUS製タラップ（H1800以上は背かご付とする）
	鋼補基礎（仕上は部分詳細図による）
═ 手摺（	手摺（D-00）は部分詳細図による。
▲	壁点検口450×450
	壁見切（　）内はエレメント図－2壁見切による
○○φ	縦引き雨水配管SGP（建築工事）　径は図示による（勾配は特記なき限り1/100以上とする）

・特記外 LGS幅はw100とする。

■壁種凡例

+W	：天然木練付板（不燃）t6.0
+T	：ぜっ器質タイル（床～天井まで）
+ST	：Stカットパネル12.3　溶融亜鉛メッキの上リン酸処理
+GWボード	：GWボード t50　ボタン留め
+K	：化粧珪カル板t6.0
+PC	：PCパネル
+SUS	：SUS H=1000（厨房）
+M	：鏡
+E	：内装隔壁材
+A	：アルミパネル
+S	：耐水石膏ボード
+F	：フレキシブルボード t6.0
PT	：移動間仕切（天井裏を L2 +GWにてふさぐ）

：床吹出空調範囲を示す

：床輻射冷暖房システムの範囲を示す

床見切：特記なき限りステンレス目地棒とする。（エレメント図・床見切－1による）

■図中表記凡例

［ボード範囲］

L1	：床面～天上面
L1	：スラブ～スラブまたは梁下まで
L1	：天井内壁（天井面～スラブまたは梁下まで）
＋**	：床面から天井面までの嵩張り

壁内の ▒▒▒▒▒▒ は特記なき限りGWt50 32kg/m3充填。

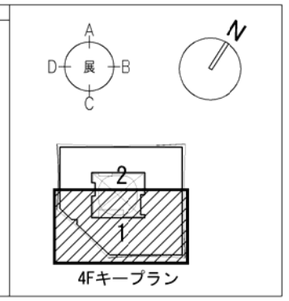
また、天井懐内の蓋ボ壁における蓋音は特記なき限りGW t50 32kg/m3を充填する。

［室名・床レベル凡例］

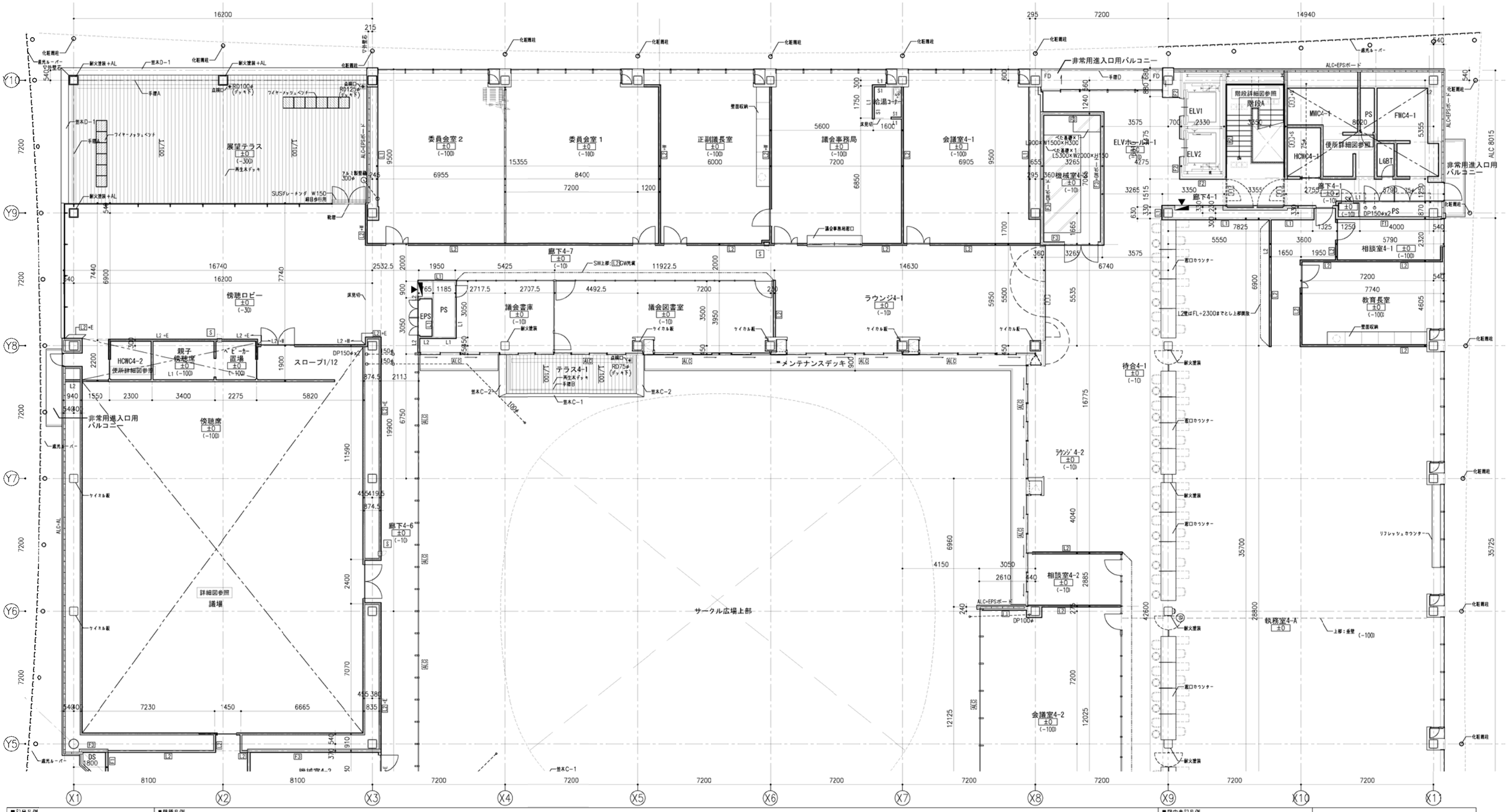
室名

±00	：仕上げレベルのFLからの高さを示す
(−00)	：スラブレベルのFLからの高さを示す

■PS・EPSは特記無き限り ±0 （−10）とする



八潮市 企画財政部 アセットマネジメント推進課	履歴	日付 2021.05	工事名称 八潮市新庁舎建設工事（建築工事・南側外構工事）	図面番号 A- 052
			図面名称 4階平面詳細図－1	縮尺 S=1/100 (A1) S=1/200 (A3)

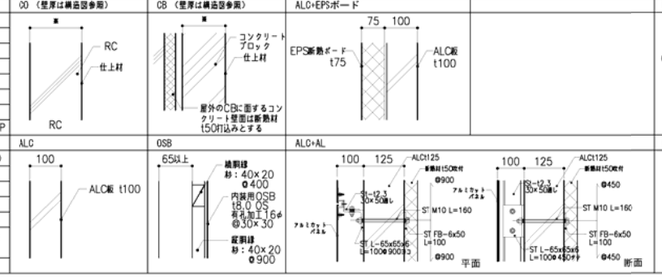


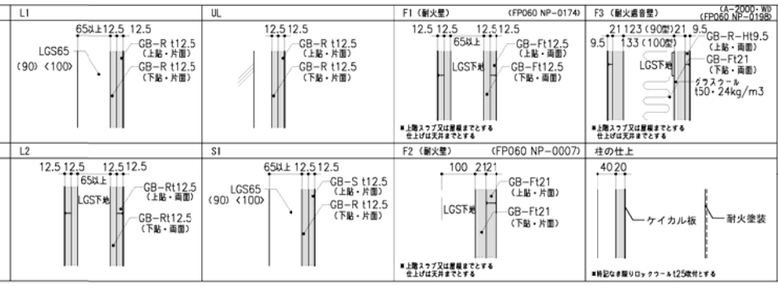
■記号凡例

	屋内消火栓
Ⓢ	消火器ボックス 壁掛型
S	消火器ボックス 埋込型
⊗	排煙窓マンホール 600φ（防水・防臭型）
⊠	点検用ハッチ
	EXP.J 金物
RD*	排煙窓ルーフドレイン
RD#	排煙窓縦引きドレイン
DP*	ナチドメ/屋内：SGP別置巻き、屋外特記なき限りVP
	丸鋼 SUS HL
	SUS製タラップ（H1800以上は背かご付とする）
	排煙装置（仕上は部分詳細図による）
手摺（	手摺（D−00）は部分詳細図による。
▲	壁点検口450×450
	壁見切（　）内はエレメント図−2壁見切による
○○φ	縦引き雨水配管SGP（建築工事） 径は図示による（勾配は特記なき限り1/100以上とする）

・特記外 LGS幅はw100とする。

■壁種凡例





+W	：天然木縦付板（不燃）t6.0
+T	：せっ器質タイル（床〜天井まで）
+ST	：Stカットパネル t2.3 溶融亜鉛メッキの上リン酸処理
+GWボード	：GWボード t50 ボタン留め
+K	：化粧珪カル板 t6.0
+PC	：PCパネル
+SUS	：SUS H=1000（厨房）
+M	：鏡
+E	：内装厚塗材
+A	：アルミパネル
+S	：耐水石膏ボード
+F	：フレキシブルボード t6.0
PT	：移動間仕切（天井裏を L2 +GWにてふさぐ）

：床吹出空調範囲を示す

：床輻射冷暖房システムの範囲を示す

床見切：特記なき限りステンレス目地棒とする。
（エレメント図・床見切−1による）

■図中表記凡例

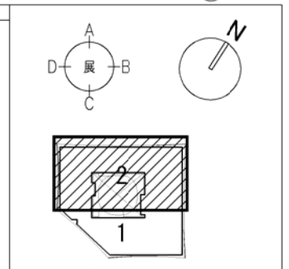
［ボード範囲］

L1	：床面〜天上面
L1	：スラブ〜スラブまたは梁下まで
L1	：天井内壁（天井面〜スラブまたは梁下まで）
+**	：床面から天井面までの増張り

壁内の ▒▒▒▒▒ は特記なき限りGW t50 32kg/m3充填。
また、天井懐内の蓋才壁における蓋音は特記なき限り GW t50 32kg/m3を充填する。

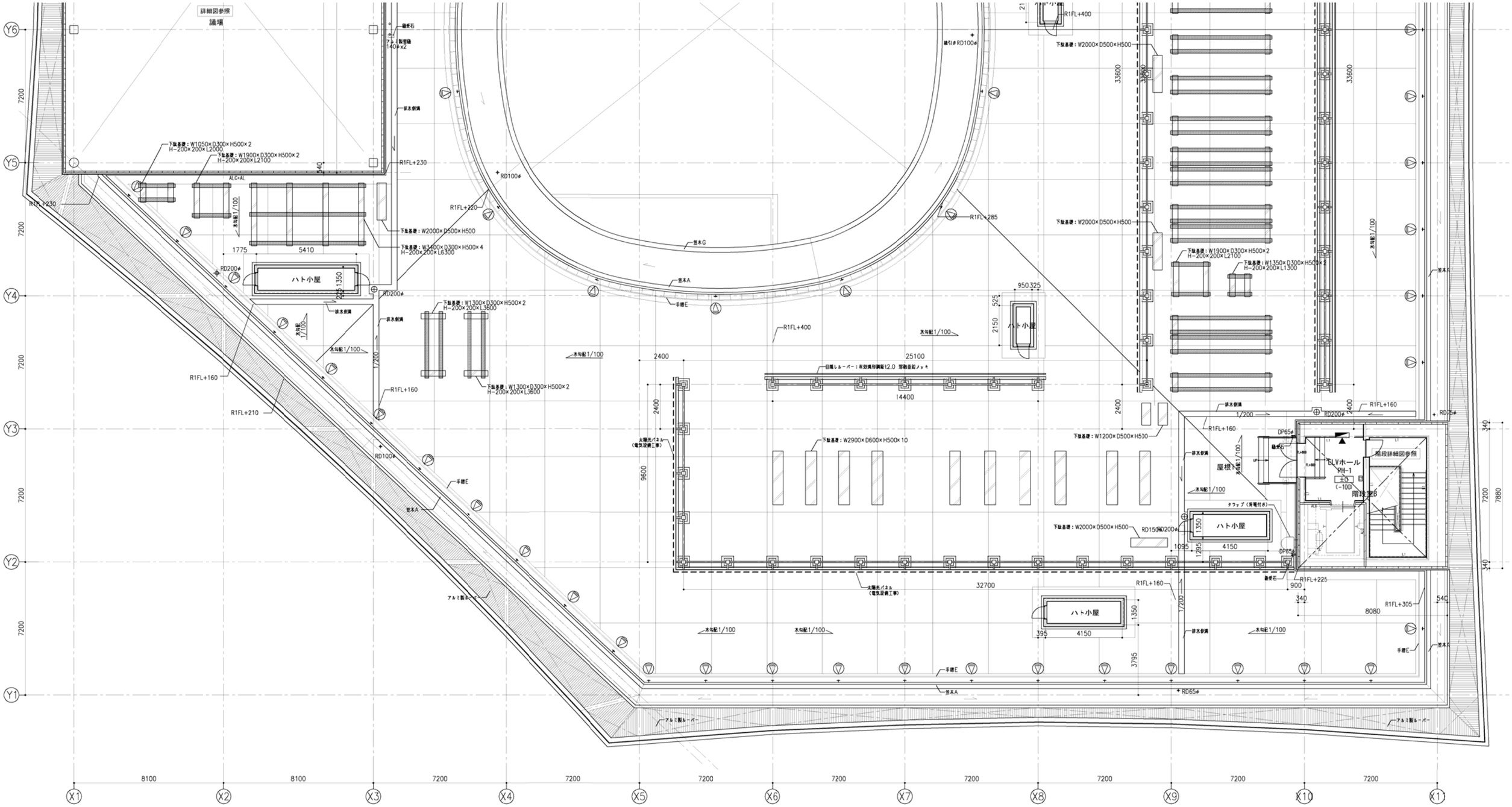
［室名・床レベル凡例］

室名
+00 ：仕上げレベルのFLからの高さを示す
(−00) ：スラブレベルのFLからの高さを示す
※PS・EPSは特記無き限り ±0 (−10) とする



4Fキープラン

八潮市 企画財政部 アセットマネジメント推進課	履歴	日付 2021.05	工事名称 八潮市新庁舎建設工事（建築工事・南側外構工事）	図面番号 A− 053
			図面名称 4階平面詳細図−2	縮尺 S=1/100 (A1) S=1/200 (A3)

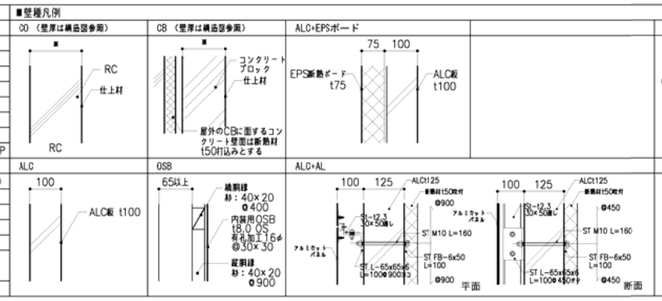


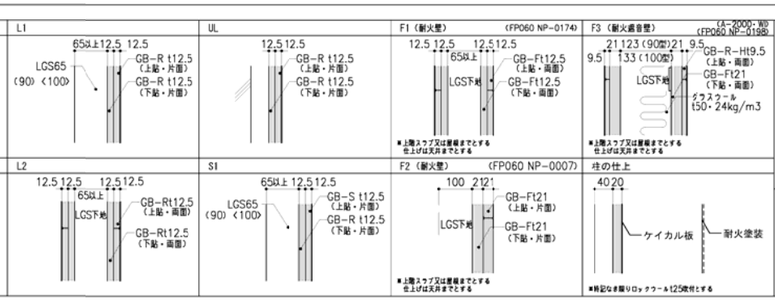
■記号凡例

	屋内消火栓
S	消火器ボックス　壁掲型
S	消火器ボックス　埋込型
⊗	鋼製製マンホール　600φ（防水・防臭型）
⊠	点検用ハッチ
	EXP.J 金物
RD*	鋼製製ルーフドレイン
RDW	鋼製製縦引き ドレイン
DP*	タテドイ/屋内：SGP防露巻き、屋外特記なき限りVP
	丸環　SUS HL
	SUS製タラップ（H1800以上は背かご付とする）
	鋼縞蓋渡（仕上は部分詳細図による）
手摺（	手摺（D-00）は部分詳細図による。
▲	壁点検口450×450
○	壁受切（　）内はエレメント図ー2壁見切による
○○φ	縦引き雨水配管SGP（建築工事）　径は図示による（勾配は特記なき限り1/100以上とする）

・特記外 LGS幅はw100とする。

■壁種凡例





+W	：天然木練付板（不燃）t6.0
+T	：ぜっ器質タイル（床～天井まで）
+ST	：Stカットパネル t2.3　溶融亜鉛メッキの上リン酸処理
+GWボード	：GWボード t50　ボタン留め
+K	：化粧珪カル板 t6.0
+PC	：PCパネル
+SUS	：SUS H=1000（厨房）
+M	：鏡
+E	：内装薄塗材
+A	：アルミパネル
+S	：耐水石膏ボード
+F	：フレキシブルボード t6.0
PT	：移動間仕切（天井裏を L2 +GWにてふさぐ）

：床吹出空調範囲を示す

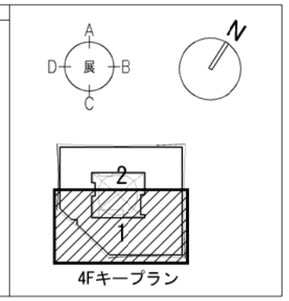
：床輻射冷暖房システムの範囲を示す

床見切：特記なき限りステンレス目地棒とする。
（エレメント図・床見切ー1による）

■図中表記凡例

［ボード範囲］
L1　：床面～天上面
L1　：スラブ～スラブまたは梁下まで
L1　：天井内壁（天井面～スラブまたは梁下まで）
+** ：床面から天井面までの間張り
壁内の ▒▒▒▒▒ は特記なき限りGWt50 32kg/m3充填。
また、天井懐内の躯体壁における桁音は特記なき限り
GW t50 32kg/m3を充填する。

［室名・床レベル凡例］
室名
+00　：仕上げレベルのFLからの高さを示す
（-00）：スラブレベルのFLからの高さを示す
※PS・EPSは特記無き限り +0（-10）とする



八潮市 企画財政部
アセットマネジメント推進課

履歴

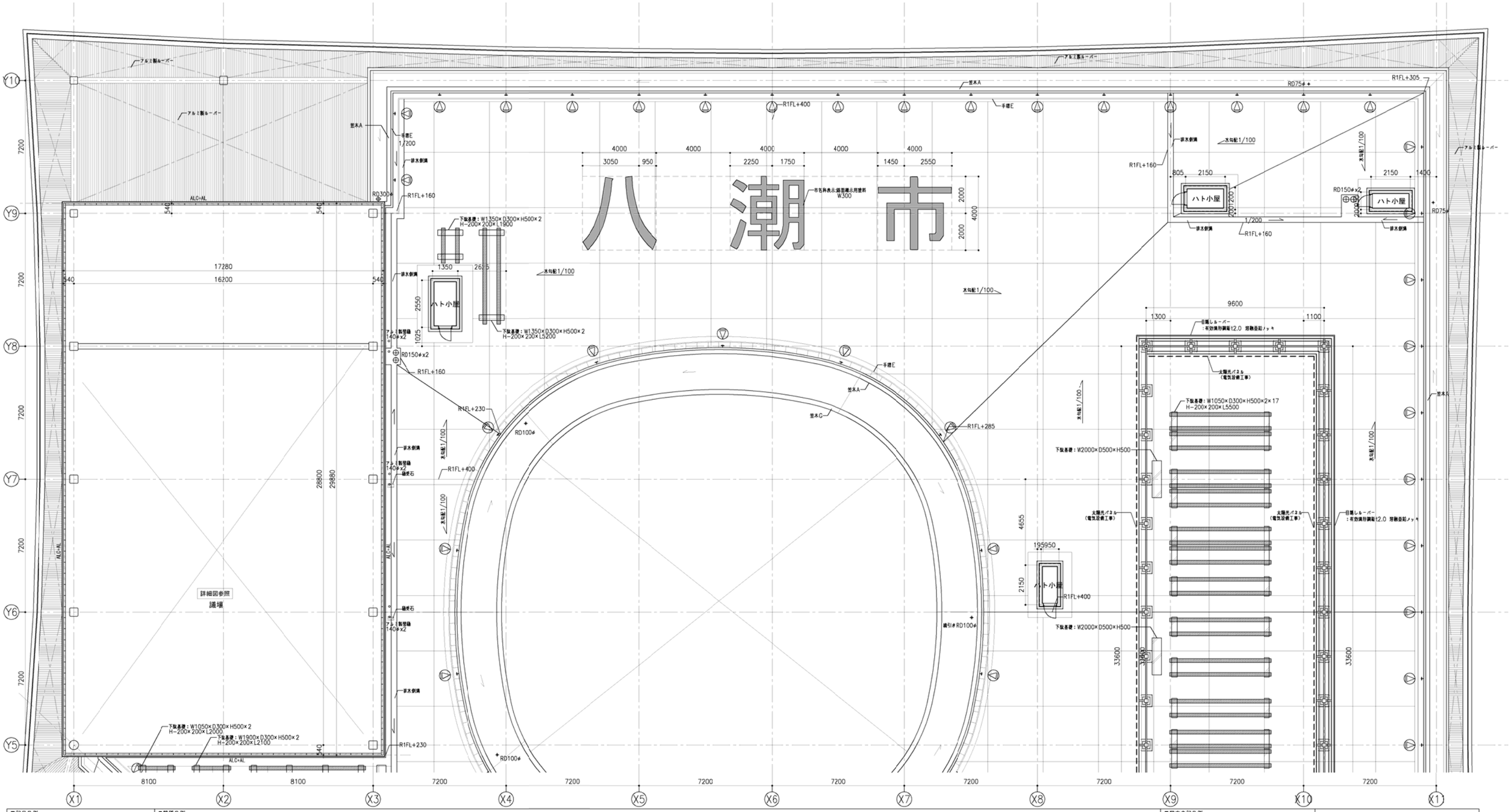
日付　2021.05

工事名称　八潮市新庁舎建設工事（建築工事・南側外構工事）

図面名称　PH階平面詳細図－1

縮尺　S=1/100（A1）　S=1/200（A3）

図面番号　A- 054



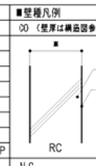
■記号凡例

	屋内消火栓
Ⓢ	消火器ボックス　壁掛型
Ⓢ	消火器ボックス　埋込型
⊗	鋼製マンホール 600φ（防水・防臭型）
⊠	点検用ハッチ
	EXP.J 金物
RD*	鋼製製ルーフドレイン
RDW	鋼製製縦引き ドレイン
DFb	ダテデイ/屋内：SGP防露巻き、屋外特記なき限りVP
	丸鋼　SUS HL
	SUS製タラップ（H1800以上は青かご付とする）
	鋼縦基礎（仕上は部分詳細図による）
	手摺（D−00）は部分詳細図による。
▲	壁点検口450×450
○	壁見切（　）内はエレメント図−2壁見切による
○○φ	縦引き雨水配管SGP（建築工事）径は図示による（勾配は特記なき限り1/100以上とする）

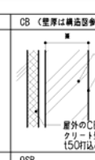
・特記外 LGS間はw100とする。

■壁種凡例

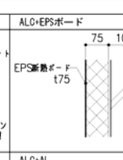
00（壁厚は構造図参照）



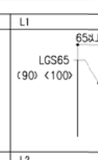
CB（壁厚は構造図参照）



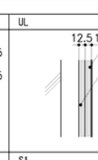
ALC+EPSボード



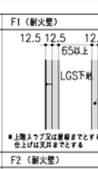
L1



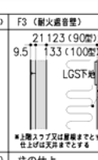
UL



F1（耐火壁）（FP060 NP−0174）



F3（耐火遮音壁）（d=2000−耐）（FP060 NP−0198）



+W	：天然木練付板（不燃）t6.0
+T	：せっ器質タイル（床〜天井まで）
+ST	：Stカットパネルt2.3 溶融亜鉛メッキの上リン酸処理
+CWボード	：GWボードt50 ボタン留め
+K	：化粧珪カル板t6.0
+PC	：PCパネル
+SUS	：SUS H=1000（厨房）
+M	：鏡
+E	：内装薄塗材
+A	：アルミパネル
+S	：耐水石膏ボード
+F	：フレキシブルボード t6.0
PT	：移動間仕切（天井裏を L2 +GWにてふさぐ）

■図中表記凡例

［ボード範囲］

L1	：床面〜天上面
L1	：スラブ〜スラブまたは梁下まで
L1	：天井内壁（天井面〜スラブまたは梁下まで）
+**	：床面から天井面までの嵩張り

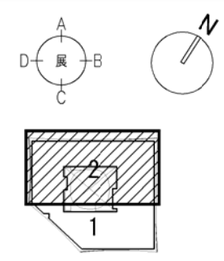
壁内の ▽▽▽▽▽▽▽▽ は特記なき限りGWt50 32kg/m3充填。
また、天井懐内の蓋ボ壁における遮音は特記なき限り
GW t50 32kg/m3を充填する。

［室名・床レベル凡例］

室名

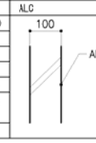
+00	：仕上げレベルのFLからの高さを示す
(−00)	：スラブレベルのFLからの高さを示す

※PS・EPSは特記無き限り ±0 (−10) とする

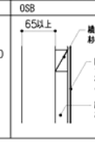


4Fキープラン

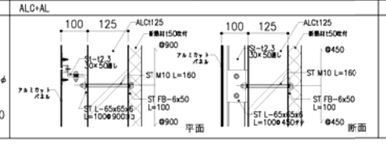
ALC



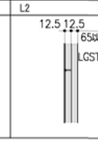
OSB



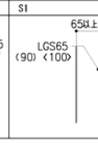
ALC+AL



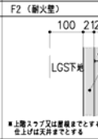
L2



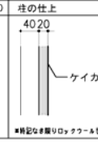
S1



F2（耐火壁）（FP060 NP−0007）



柱の仕上



：床吹出空調範囲を示す

：床輻射冷暖房システムの範囲を示す

床見切：特記なき限りステンレス目地棒とする。
（エレメント図・床見切−1による）

八潮市 企画財政部 アセットマネジメント推進課	履歴	日付 2021.05	工事名称 八潮市新庁舎建設工事（建築工事・南側外構工事）	図面番号 A− 055
			図面名称 PH階平面詳細図−2	縮尺 S=1/100 (A1) S=1/200 (A3)